

歴史ロマンの山

武田山登山会

2012年 12月2日 (日)

- ・開催日：12月2日(日)
 - ・集合場所：武田山憩いの森
 - ・集合時間：午前10時00分
 - ・解散予定：午後3時00分
 - ・用意するもの：お弁当、飲み物、雨具など
 - ・参加申込：11月29日までに、下記連絡先まで電話で申し込みください。
- ※当日午前5時発表の、天気予報の降水確率が50%以上の場合中止とします。

プロジェクト武田山

毛利輝元が1591年、干潟だった太田川のデルタの要の地に広島城をおくまでは、「武田山」が安芸の国の政治・経済の中心であったことをご存知ですか？

武田山には、鎌倉時代から戦国末期まで、320年に亘って安芸の国を統治した安芸・武田氏が築いた金山城の史跡が残り、館があったとされる山頂の巨石に立てば、広島市街はもとより瀬戸内海を一望でき、さらに、舟運によって大切な物流を担っていた太田川や、旧山陽道が通っていた中山峠から戸坂の渡しまで、パノラマ状の景観を見渡すことができます。

憩いの森の登山口(地図参照)から411メートルの山頂まで、馬返しや御門跡、千畳敷などの史跡を辿り、眺望を楽しみながら1時間あまりの登山です。

初冬の日、軽い登山で心地良い汗をかき、山頂の巨石に腰を下ろして、安芸の国の歴史ロマンを思い起こしてみませんか！



主催 プロジェクト武田山

プロジェクト武田山は、武田山を市民にもっと親しまれる山にしようと、里山整備活動をはじめ、フォーラムやイベント活動を行っているボランティア団体です。

会長：根平 邦人
連絡先：プロジェクト武田山事務局（祇園町商工会内）Tel.082-875-3476



- ・JR下紙園駅から武田山憩いの森までは約2Km、徒歩で約30分です
- ・JR下紙園駅広場に武田山の登山案内看板が設置してあります
- ・武田山憩いの森には10台程度の駐車場があります